

報告書 ○ 京都流議定書2015

経済とソーシャルの交わる場所

07.24 (fri) - 26 (sun) in Hyatt Regency Kyoto

主催：京都流議定書イベント実行委員会
共催：京都市 協賛：株式会社ウエダ本社、京都スタイル株式会社

京都流議定書は、数値化されない価値の重要性を唱え、京都から日本全国、世界を考えるイベントです。伝統、文化、歴史を重んじる日本の縮図ともいえる京都を研究し、その資産を分析し、強みを再認識することを目的としています。縦、横だけではなく斜めの繋がり、偶発的な出会いから生まれる価値、内省と対話で考える組織を目的に、2008年のスタート以来、ソーシャルビジネス、経営、サービスの分野で活躍する方々を招き、トークセッションやワークショップなどを開催してきました。

目に見えない資本主義 - 貨幣を超えた新たな経済の誕生 -

田坂広志氏

多摩大学大学院 教授
世界経済フォーラム (ダボス会議) Global Agenda Council メンバー



昔から「目に見えない資本」を大切にしてきた「日本型資本主義」と、「目に見えない価値」を大切にしてきた「日本型経営」。それは世界に誇るべきものであり、日本、特に京都には色濃く残っており 21 世紀の世界の資本主義の成熟に伴って日本型資本主義と日本型経営が復活し、今後の資本主義の目指す姿になる。元々昔からあったものが新しい価値を伴って復活すること、そして今後の資本主義の目指す姿が京都にあるということなど、興味深く勇気がわくようなお話を頂きました。

京都市ソーシャル・イノベーション・クラスター構想が“紡ぐ”未来

門川大作氏

京都市長
太刀川英輔氏
NOSIGNER 代表
京都市ソーシャル・イノベーション研究所
クリエイティブディレクター

大室悦賀氏 (司会)
京都産業大学 経営学部 教授
京都市ソーシャル・イノベーション研究所 所長



関係資本により、イノベーションを生み出すことで、企業のあり方、社会のあり方を、京都から再考する必要性についてのお話を頂きました。

次の1000年をつくる企業とは

畑元章氏
株式会社松栄堂 経営計画室 室長
水野泰平氏
有限会社シサム工房 代表取締役
大東利幸氏
大東寝具工業株式会社 代表取締役

孝本浩基氏 (コーディネーター)
京都市ソーシャル・イノベーション研究所 事務局長
公益財団法人京都高度技術研究所
地域産業活性化支援本部 本部長

1000 年を展望し、100 年を見つめて、10 年を考えること。「売り手よし」、「買い手よし」、「世間よし」、「未来よし」の四方良しの社会問題を生まない企業をつくるヒントについてお話を頂きました。



京都市ソーシャルイノベーターズ Meet Up in KYOCA

桜井肖典氏 (コーディネーター)
一般社団法人オープン・ガーデン 代表理事
gift* 代表取締役

中山晴奈氏 (コーディネーター)
NPO 法人 Food Designers Network 代表理事
食とものづくりスタジオ FERMENT ディレクター



「京都からはじまった」様々な世界を良くする事業がつながり互いの知恵を共有し、「京都から日本各地、世界へ」広がることを願って、事業の担い手の皆さまの想いを共有するセッション、そして食事会を行いました。

徹底討論！いい会社とは？

西川敬一氏

株式会社プロックス 代表取締役

社会貢献しながら、業績を伸ばす素晴らしい企業取材した、ドキュメンタリー型教材を使い、職種・役職・世代を混合した来場者参加型のワールドカフェ形式で行いました。オープンでリラックスした雰囲気の中でこそ良いアイデアが生まれます。一人ひとりが気づき、美しい心で、たのしく働く会社にしましょう。



第8回京都フォーラム『いい会社をふやしましょう』

投資は「きれいごと」で成功する

新井和宏氏
鎌倉投信株式会社 取締役 資産運用部長
ファンドマネージャー

酢を造るといふ仕事

飯尾彰浩氏
株式会社飯尾醸造 五代目当主

いい会社をふやしましょう

新井和宏氏
飯尾彰浩氏
大久保寛司氏 (コーディネーター)
人と経営の研究所 所長

交流懇親会 (名刺交換交流会)
新井和宏氏・飯尾彰浩氏・大久保寛司氏もご参加いただきました。

新井氏、飯尾氏の本業への想いや姿勢についてご講演いただきました。また、パネルディスカッションでは、参加者から質問を募りお話を頂きました。永続する企業の共通点とは、続くために変えていいことと、変えてはいけないことの分別がつく会社。また、いい会社の定義は「誰にいつ聞いてもいい会社といわれる会社」であること。



特別ゲストに時代に合わせた戦略を行われた飯尾醸造 4 代目 (左) にもお話を伺いました。

イノベーション都市京都の未来 イノベーションの鍵と可能性

高橋拓児氏
木乃婦 三代目主人
椿昇氏
現代美術家
京都造形芸術大学教授 美術工芸学科長

山口栄一氏 (コーディネーター)
京都大学大学院総合生存学館 (思修館) 教授

日本で今表出しているさまざまな問題の根本原因は、教養の欠如。日本の食の安全は世界より遅れ選択すらできず、教育や場の閉塞により、芸術や研究者の若い世代が伸びない。イノベーションを起こすためには、世界の基準に敏感になり、オープンな場で文化の再興を行う必要性についてお話を頂きました。



都市のイノベーション

紺野登氏
KIRO 株式会社 代表
多摩大学大学院 教授

「イノベーションを起こす京都とは？」をテーマに、今後の企業と社会との関係、あるいは境界を融合させる「バウンダリー・オブジェクト」についてお話を頂きました。



京都に起こる新しいイノベーション

今西建太氏
株式会社デアライブ 代表取締役 CEO
世界経済フォーラム Global Shapers Community
Kyoto Hub Curator 代表

遠藤水城氏
東山アーティスト・プレズメント・サービス (HAPS) 代表

関恵氏
発酵食堂カモンカ / カモンカのお菓子 代表

矢津吉隆氏
美術家
kumagusuku 代表
京都造形芸術大学 非常勤講師

若手のイノベーター 4 名にプレゼンテーションをしていただきました。その後、紺野氏、山口氏を迎え、京都でイノベーションを起こすために「観光都市」から「創造都市」への変革の必要性についてお話を頂きました。



イノベーション都市の加速

今西建太氏 関恵氏
遠藤水城氏 矢津吉隆氏
紺野登氏 (コーディネーター)
山口栄一氏 (コメンテーター)

イノベーション都市を加速するためのアイデア創出

西村勇哉氏
NPO 法人ミラック 代表理事

ふりかえり

増田寿幸氏
一般社団法人 京都経済同友会 代表幹事
京都信用金庫 理事長
榊田隆之氏
一般社団法人 京都経済同友会
イノベーションと大学を考える委員会 委員長
京都信用金庫 専務理事

参加者から「アイデアのかけら」を集め、アイデア創出を行いました。

